

第一支部

支 部 情 報

今後の予定

1、「浦和区健康まつり」開催

さいたま市市民活動および協働の推進助成事業として「浦和区健康まつり」に第一支部として参加します。

日 時：平成24年11月3日（土曜日）10時～16時

場 所：浦和コミュニティセンター（浦和駅東口コムナーレ10階）

主 催：さいたま市浦和区保健センター

協 働：アシスト浦和21

内 容：①医療で用いる放射線検査についての説明

②無料骨密度測定の実施

支部報告

1、第2回地区勉強会

日 時：平成24年8月29日（水）19：00～21：00

場 所：済生会川口総合病院 3階 第一会議室

参加費：500円

内 容：①最新CTテクノロジー

シーメンスジャパン

②最新CTの臨床画像

～Definition Flash 128列×2管球～

済生会川口総合病院 富田 博信

③最新CT装置 見学会

第二支部

勉強会開催報告

開催日時：平成24年6月21日（木）18：30～20：30

開催場所：所沢市保健センター2F

参加人数：79名

内容

- ・ 東芝メディカルシステムズ製品紹介

「ADCTの撮影技術と最新情報」

東芝メディカルシステムズ（株）関東支社 CT担当 森山 和樹

- ・ 一般研究発表

1) shoulder coilに付属するsim deviceの有用性について

石心会狭山病院 小谷野 裕也

2) SYNAPSE整形外科計測ソフトウェア OP-Aについて

富士フイルムメディカル株式会社 MS販売促進部 宮野 武晴

3) AIDR 3Dの特徴と特性

東芝メディカルシステムズ（株）首都圏支社 CTアプリケーション 壺井 美香

- ・ 特別講演「乳腺関連の総合画像診断」

イーストメディカルクリニック 石栗 一男



特別講演座長集約

原田病院 瀧澤 誠

特別講演では、イーストメディカルクリニックの石栗一男氏より「乳腺関連の総合画像診断」の話をいただいた。

MMGの歴史は、1990年代、FS系、グリッドの開発、2000年代、デジタル画像（FPD）、マンモCT、マンモMRの開発、2010年、3Dマンモグラフィ、3DUSと進歩している。近年、3Dマンモグラフィはスタンダードとなるのか？普及の要件として、2D撮影と比べて、被ばく線量が同等であること、撮影時間が延長しないこと、読影時間があまり延長しないことなどが挙げられる。今後の動向を見守りたい。

次に、乳がんのMMGとUSの診断について話をいただいた。MMGとUSの双方で乳腺検査を行う際、MMGを先に行うことが多い。一般的にUSはMMGより検査効率が劣るため、MMGとの全例同時併用は困難と言われている。そこでMMG先行US検査のスループットと精度向上を目的として、MMG主要所見別のUS所見を調べた報告である。

腫瘍、石灰化、その他（FAD、Distortion）のMMGの主要所見別にUS所見を調べた結果を以下に示す。

- ・ MMGで腫瘍とした55症例を、USでは腫瘍54症例、非腫瘍1症例
- ・ MMGで石灰化とした20症例を、USでは腫瘍7症例、非腫瘍13症例
- ・ MMGでFADとした8症例を、USでは腫瘍7症例、非腫瘍1症例
- ・ MMGでDistortionとした16症例を、USでは腫瘍10症例、非腫瘍6症例
- ・ MMGで陰性とした5症例を、USでは腫瘍4症例、非腫瘍1症例

以上のデータより、MMGのみでは腫瘍を見逃す可能性を否定できないとの報告があった。

現在のガイドラインで示されている所見は組織型の鑑別まで満足しうるものではなかった。そのため画像診断と病理診断の整合性を図るには不十分である。これからは、容易かつ効果的な判断方法を考案する必要がある、MMGとUSを中心とした総合画像診断体系の構築が望まれるとの結語であった。

最後に、乳がんはひとつの乳腺葉内で発育する。MMG、US、CT、MRIどれを使おうがその基本は変わらない。

区域性変化を示す病変の多くは悪性である。

腫瘍形成性病変のほとんどは浸潤している。カテゴリ-4の基本。

MMGは石灰化とDistortionの検出マシンとなるか。

USは腫瘍、乳腺肥厚、軽微なDistortionの検出マシン。

実際の症例を見せていただき、MMG、USの描出の違いなど、非常に分かりやすい内容であった。

これからは、技師もMMGだけで満足せず、USにも携わる必要がある。そして技師が読影する時代が来る。その準備を怠ってはいけないことを肝に銘じなければならない。

第三支部

第三支部だより

第三支部理事 庭田 清隆

(1) 第1回 第三支部 勉強会 報告

日 時： 平成 24 年 6 月 21 日 木曜日 19:00～

場 所： 埼玉医科大学総合医療センター 5階大講堂 ゼミ1

内 容： 最新デジタルマンモグラフィ装置について

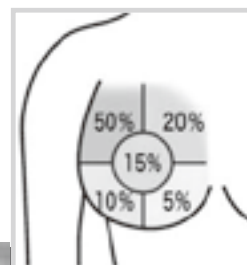
・シーメンス・ジャパン ・GEヘルスケア・ジャパン

・東芝メディカルシステムズ ・日立メディコ

フルデジタルマンモグラフィについて

埼玉医科大学総合医療センター 中央放射線部 杉村 瞳

参 加： 42名



(2) 第1回 第三支部 役員会 報告

日 時： 平成 24 年 6 月 21 日 木曜日 21:00～

場 所： 埼玉医科大学総合医療センター ゼミ1

内 容： 合同勉強会意見調整、川越市健康まつり実行委員について、他確認事項

出 席： 7名

(3) 第三支部・第三地区 平成 24 年度事業計画

- ア. ボウリング大会 (平成 24 年 10 月 25 日)
- イ. 川越市健康まつり (平成 24 年 11 月 4 日)
- ウ. 第 2 回 第三支部勉強会 (平成 24 年 11 月 22 日 予定)
- エ. 第 2 回 役員会 (平成 24 年 11 月 22 日 予定)
- オ. 第二支部・第三支部合同勉強会 (平成 24 年 12 月 1 日)
- カ. 新年会 (平成 25 年 1 月 5 日 予定)
- キ. 第 3 回 第三支部勉強会 (平成 25 年 3 月 21 日 予定)
- ク. 第 3 回 役員会 (平成 25 年 3 月 21 日 予定)
- ケ. 平成 24 年度 第三支部 定期総会 (平成 25 年 3 月 21 日 予定)

第三地区会

(4) 平成 24 年度 納涼会 開催報告

日 時： 平成 24 年 7 月 28 日 土曜日 19:30～21:30

場 所： 手作り居酒屋 甘太郎 川越店

参 加： 33 名

第三地区納涼会開催となりました。

今年も川越百万灯夏まつりの日、総参加者 33 名（新入会 13 名）、昨年度にも増したエネルギーに満ち溢れる納涼会となりました。これもひとえに地区の皆さまのご支援、ご理解の賜物と深く感謝申し上げます。

これからも地区活動を盛り立てて行くため、様々なイベントや近隣の地区との交流会を予定しております。皆さまの参加をお待ちしております。



(5) リレーフォーライフ川越ボランティア募集のお知らせ

初秋の候。皆様には益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、今年もリレーフォーライフ川越に第三地区として協力参加することとなりました。ささえ合う気持ち、助け合う気持ちを、ほんの少しでも分けていただける方、ご参加をお待ちしております。

埼玉県診療放射線技師第三支部理事 庭田 清隆 k-niwata@sart.jp

日 時 平成 24 年 9 月 15 日（土）13 時 ～ 16 日（日）13 時

場 所 川越水上公園芝生広場

埼玉県川越市大字池辺 880

無料駐車場 500 台 <http://rfl-kawagoe.com/>



第四支部

平成24年度 深谷市福祉健康まつり 開催案内

毎年恒例となっております深谷市福祉健康まつりが本年も開催されます。

今回は公益社団法人となって初めての健康まつりとなりますので、例年より内容を充実させ、市民の方々に福祉と健康の意識を高めていただけるように企画をしております。

近隣の方、技師会の活動に興味のある方は、ぜひお立ち寄りください。

1. 日時 平成24年10月28日（日）午前10時～午後3時
(福祉健康まつりは27～28日ですが、第4支部の参加は28日のみ)
2. 会場 深谷市総合体育館とその周辺
3. 主催 深谷市福祉健康まつり実行委員会
4. 協力団体 71の関係機関・団体及び行政
5. テーマ 「支えあおう！ 福祉と健康のまち」
6. 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会のイベント内容
放射線医療画像パネル展示・骨密度測定・頸部エコー・ヨーヨー釣りなど

実行委員として参加していただける会員の方はお近くの第4支部役員までお声掛け下さい。
会員皆さまのご協力をお願いいたします。

第五支部



第五支部

情報交換会

場所は春日部市にある市民活動センター〔ふれあいキューブ〕
会議室をご用意いたします

9月20日 19:00～

10月18日 19:00～

詳しくはHP等でご案内いたします。

(気軽にご来場していただいてご意見などお伺いできれば幸いです)

(グチや世間話でもOKです)

テーマなど皆さんのご意見をお待ちしています。



五支部理事 矢崎 (i-yazaki@sart.jp)

今年の越谷市民祭りは10月21日の開催です
越谷市庁舎内いつもの場所で開催予定です
皆さまのご来場、ご協力をお願いいたします



第六支部

Lock ON

埼玉県放射線技師会第六地区

発行：埼玉県放射線技師会第六地区会

1. 巻頭言 学術 山口 明
2. 第2回定期講習会のお知らせ
3. 忘年会のお知らせ

2012年8月5日 平成24年度 第3号

『分』をわきまえる

埼玉県立小児医療センター 山口 明

「分をわきまえろ！」という言葉が皆さんも耳にすることがありますよね。私も面と向かって言われた記憶はありませんが、テレビドラマ（とくに時代劇）で耳にしたことは多々あります。少し前までこの言葉を、自分よりも地位の高い者（例えば上司、年配者）が、部下や若者の発した正論に対し感情的に押さえつけているといったイメージで、すごく嫌な気分で聞いていました。

数年前、理由は忘れましたが『分をわきまえる』という言葉を検索しました。一般的には「自分の身の程や分際を承知して、出すぎたまねをしない」といった意味で用いるようです。また『分』には、「それぞれ組織や社会の中での立場や位置・役割」との意味もあり、「その時自分がどんな『分』を担っているのかを常に考え、それにあつた発言や行動をすることにより自分を活かすことが『分をわきまえる』こと」とも書かれていました。

なるほど！どんなに素晴らしいこ

とや正しいことであっても自分の『分』をわきまえない言動は、意味がないばかりではなく、相手に誤解されたり、時には悪意にもとられてしまうことがあるのだと気付かされました。

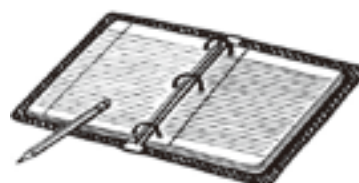
誰もが分かる正しいことを、言ったり行動することは簡単なことで、部下としては、これまでにない発想や例え非常識と思われる意見であっても上司に発してゆくことが『分』をわきまえた行動であるのだと思います。また上司としては、多少間違ったことであっても、部下や組織の成長を考えて言動することが『分』をわきまえることであると考えます。

これまで私は『分をわきまえる』を誤解し消極的であったと思います。これからは『分』をわきまえた上で自分のやるべきことを一生懸命やっというと思っています。第六支部の役員として『分をわきまえる』を実践できていない時は、遠慮なくご指摘ください。よろしくお願いいたします。

平成24年度第六地区会 第2回定期講習会のご案内

平成24年度第2回定期講習会を下記のとおり開催いたします。ご参加のほどよろしくお願いたします。

記



内 容：未定（ホームページでご確認ください）
開催日時：平成24年11月1日（木）19：00～
場 所：未定

忘年会のお知らせ

まだ暑さが残り少し気が早いですが、第六地区では恒例の忘年会を行ないません。

場所は未定ですが、決まり次第HPに掲載します。

ご多忙中誠に恐縮ですがご出席くださいますようお願いいたします。

日時：11月15日（木）19：00～

会費：男性：4000円

女性：3000円

下記幹事まで11月1日までにメールにてお申し込みをお願いします。

丸山記念総合病院 放射線科 松田

アドレス：x-ray@maruyama-hp.or.jp

